

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	—
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	瀬戸内町 46525
地域名 (地域内農業集落名)	与路地区 (与路)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	16.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	5.1 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	5.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.09 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	2.3 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.3 ha
(備考)今後検討農地10.8ha	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するよう努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

本地域は奄美大島最南端に位置し、面積9.35km <sup>2</sup> 、周囲18kmの小さな島であり、離島の中の離島である。30haの耕地は比較的島としては恵まれているものの、農地の半数が荒廃農地となっている。与路集落ではこれまで蘇鉄生産や畜産経営が主流として行われてきたが、高齢化や担い手不足等により農家数は年々減少しており、現在、経営農家としては、2戸の畜産農家のみである。荒廃農地の増加が著しく、農地の維持や継承が困難な状況にある。も高齢化率も著しく高い状況にあり、担い手不足が懸念されている。現在、1戸の認定農業者が地域の農業を牽引している。
--

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

現在、畜産経営と小規模な自給野菜の栽培が行われており、利用されている農地の殆どは飼料作物となっている。物価高騰や子牛セリ価格の下落等を背景に畜産経営は厳しさを増していることから、購入飼料の代替として、自家飼料作物の選定、作付け拡大による農地の維持を図る必要がある。
--

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
担い手の経営状況に合わせ、農地集積についての検討を進めていく必要がある。また、農用地の維持や継承等に関する話し合いを定期的に行い、目標地図に位置付けた農家の農地利用を図るため、瀬戸内町農林課及び農業委員会で密な連携を図る。
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標
現状の集積率 13.1 % 将来の目標とする集積率 20 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標
農地利用最適化推進員と連携・調整し、目標地図に位置付ける者を中心に農地バンクによる集約化を図る。

### 3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

#### (1) 農用地の集積、集団化の取組

地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう、各集落において情報の共有や話し合い活動等を継続し、認定農業者や認定新規就農者を中心とした担い手へ農地集積を図る。

#### (2) 農地中間管理機構の活用方法

農地バンクを活用して、認定農業者や認定新規就農者を中心とした担い手への農地集積を図る。

#### (3) 基盤整備事業への取組

・既に取り組むべき農地は、基盤整備事業を完了しているので、取り組む予定はない。

・小規模環境整備（土層改良、側溝拡張、暗渠・用排水路の改善、水路拡張等）を計画。

#### (4) 多様な経営体の確保・育成の取組

・新規就農者・多様な担い手の確保・育成を図るため、関係機関により構成する「瀬戸内町担い手・新規就農者育成支援チーム」の連携を密にし支援体制の強化に努める。

・農地を次の世代に引き継げるよう、話し合いの場を定期的に持ち、地域内の新規就農者・後継者・U-Iターン者などの担い手等の情報共有を図る。

#### (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

現在のところ未定

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

#### 【選択した上記の取組内容】

①当地区は中山間地域であることから、イノシシやカラスなどの鳥獣による農作物被害が深刻である。特にイノシシについては、侵入防止柵の整備を図るとともに、農業者による狩猟免許の取得促進や箱ワナ等による捕獲活動、地域住民による鳥獣を寄せ付けない取組みの実践を図る。

⑦多面的機能支払交付金事業の継続による適正な農用地の維持管理を図る。

### 4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図 上の表示	備考
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
	別紙1のとお	ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
		ha	ha		ha	ha			
計	8経営体	5.14 ha	0 ha		5.04 ha	0 ha			

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する  
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は  
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積  
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、  
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め  
てください。

## 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	該当なし		

## 6 目標地図(別添のとおり)

### 7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

#### (留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
1 利用者		果樹	0.09 ha	0 ha	果樹	0.00 ha	0 ha	有	
2 利用者		飼料	0.02 ha	0 ha	飼料	0.02 ha	0 ha	有	
3 認農		飼料	1.29 ha	0 ha	飼料	1.29 ha	0 ha	有	
4 利用者		野菜	0.14 ha	0 ha	野菜	0.14 ha	0 ha	有	
5 利用者		野菜	0.05 ha	0 ha	野菜	0.05 ha	0 ha	有	
6 認農		野菜	0.24 ha	0 ha	野菜	0.24 ha	0 ha	有	
7 利用者		果樹	0.06 ha	0 ha	果樹	0.06 ha	0 ha	有	
8 利用者		飼料	0.05 ha	0 ha	飼料	0.05 ha	0 ha	有	
		飼料	2.96 ha	0 ha	飼料	2.96 ha	0 ha	有	
		ソテツ	0.20 ha	0 ha	ソテツ	0.20 ha	0 ha	有	
		花木	0.03 ha	0 ha	花木	0.03 ha	0 ha	有	
			5.14 ha	0 ha		5.04 ha	0 ha		